



レインボー

URL <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~ushouh/yasuragi/>

TEL・FAX 0767-22-0345

今年の冬は、昨年と違い暖冬で、雪かきに汗を流すという日は少なかったのではないかと思います。しかし、今年の冬は、インフルエンザが猛威を振いました。県下の学校でもインフルエンザによる学級閉鎖や学年閉鎖、休校が相次ぎました。今年度もあと一ヶ月あまりとなりましたが、受験シーズンも到来し、まだまだ寒暖の差が激しい時期が続くようなので健康には十分、留意してください。

さて、今年は5月1日から元号が改まる歴史的な年です。「新元号がどんな元号になるか。」ということに今、国民の関心が最も集まっています。平成もあと僅かになりましたが、平成という元号には「国内外、天地とも平和が達成されるように」という願いが込められているそうです。

私達も平和であることに感謝し、一日一日を大切にしてお過ごしていきたいものです。

月別相談延べ回数

2月の相談件数は22日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
来所相談	1	7	10	4	0	5	5	5	5	9	8	59
訪問相談	0	3	0	5	0	0	1	2	2	0	0	13
電話相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	1	10	10	9	0	5	6	7	7	10	8	73

教育について

いつの時代にも教育問題は、発生し、解決をせまられてきた。しかし、今は急速なグローバル化やIT化などにより、以前から見ると学校が、生徒が、先生がより忙しくあわただしく流れていると思う。いわゆるモラトリアムが無くなり、ゆっくりと教師と生徒がいい距離間をもって話し合い、解決することより結果がすぐ求められるようである。せめて、やすらぎ教室に関わる私達は、生徒をじっくりみてゆっくりと時間をあたえ、ともに考える時間をもちたいものである。

やすらぎ羽咋教室 室長 橋本正哉

「洋菓子づくり」体験学習会（2/19）

今年も羽咋市で有名な洋菓子店「ベルン」の川西明子さんを講師に招き「洋菓子づくり」体験学習会を行いました。今年は昨年よりもより高度な技術を要するチョコレートケーキを作りました。材料の説明を聞き、先生に作り方のポイントを実演していただき、悪戦苦闘しながらもそれぞれのオリジナルケーキを作り上げました。参加した皆さんも楽しくケーキ作りを体験し、家のおみやげに持って帰りました。

今回は各教室のスタッフなどが参加し、洋菓子づくりを通して和やかに交流をしました。



室長の開会あいさつがありました



ケーキの生地を作っています



おいしそうなケーキが完成しました



内はモザイク模様になっています



大切にしたいもの

児童家庭支援センター

あすなろ子育て広場

臨床心理士 田幡 啓子

年に数回、ある町の乳幼児健診に行きます。先日その乳幼児健診で、ある一人の子に目が留まりました。生きるエネルギーを体いっぱい詰めて、ゴムボールのように弾んでいます。悪天候の暗い雲の切れ目から暖かな日差しが差し込んできたことに気づくと、そこにいる誰もが振り返るような大きな声で、「ママ～！太陽が出てるよ！」と叫びます。お母さんがそれに答えるまで何度も、です。とても微笑ましい光景ですが、昨今こういった子を、他の子に比べて落ち着かない子と心配するケースが増えています。本来子どもは生命力の塊なのに、そのエネルギーが押さえつけられて成長していくのはとても残念です。やってはいけないことには毅然と対応しつつ、その子の持つエネルギーが良い方向に伸びるようサポートしていくことが大人の役割ではないでしょうか。カウンセリングで出会うお子さんの、心の奥底に閉じ込められている生きるエネルギーを大切にしていきたいと改めて思いました。